

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和4年度第3回朝霞第五小学校学校運営協議会	
開催日時	令和4年10月21日(金) 午前11時00分 から 正午まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第五小学校 体育館3階 会議室	
出席者及び欠席者の職・氏名	委員長・飯倉昇明、副委員長・白鳥成章、委員・田辺敏晃、委員・橋本太樹、委員・正野寛樹、校長・三好正浩、教頭・手島牧子、主幹教諭・猪狩一史 【欠席者】委員・蔵田ひと美、委員・菅原慎也、委員・高野友則	
議題	(1) 学校における働き方改革を考える～実態調査結果をもとに～ (2) 令和4年度 学校評価について	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝霞五小職員に関わる実態調査結果</li> <li>・令和4年度朝霞市小中学校学校評価実施要綱</li> <li>・令和4年度学校評価の参考保護者児童アンケート（案）</li> <li>・令和4年度学校評価書（案）</li> </ul>	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 司会・記録による確認	
傍聴者の数	一名	
その他の必要事項	特になし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会の言葉 開始 午前11時00分

- ・あいさつ、資料確認（教頭）

2 会長あいさつ

- ・朝晩、涼しくなってきた。今年は寒い冬になるらしい。
- ・『変化』に対応し、そしてなぜ『変化』していかなければならないのか理解し、再度考えていかなければならない。
- ・学校運営協議会の目的に沿って、今後も引き続きこの会議を進めていくことが望ましい。

3 校長あいさつ

- ・皆様のご協力をいただき運動会が無事実施できた。たくさんの子供たちの笑顔を見ることができた。
- ・給食の業者が替わった。これからも美味しく安心・安全な給食を提供していく。

4 熟議

傍聴人（1名）

（1）学校における働き方改革について考える（教頭）

①五小職員による業務実態アンケート結果について（資料参照）

【質疑・応答・感想】

正野 ・アンケートは匿名か。

⇒記名でおこなった。

・アンケートの回答によって不利益が生じることはない、というような説明はあったのか。

⇒学校運営協議会での利用が目的であることを説明した。

橋本 ・アンケートは五小のオリジナルの質問事項か。

⇒他の市町のもの少し参考にしたところはあるが、本校の職員の実態に基づき、ほぼオリジナルで作った。

橋本 ・『保護者の威圧的な態度…』という回答項目は、どうなのだろう。アンケート結果開示等は難しいところはないだろうか。

白鳥 ・この会議が、学校と保護者との間に立ち、そういった対応の窓口になれるといい。

正野 ・平日の勤務時間外の勤務時間の結果を受けて、学校として取っている対策はあるか。

⇒月平均80時間を超えないように伝えている。日課表を変えて、教師自身の仕事をしやすいようにしている。仕事の精査をお願いしている。今の子供たちに合った仕事、時代に合った仕事にシフトしていけるよう、職員と相談しながらやっている。ただ、これまでの自身のライフスタイルをなかなか変えられない職員もいる。

- 白鳥 ・遅くまで電気がついていると、大変だな、早く帰ってほしい、と感じる。ただ、時間のことだけを言うと持ち帰りの仕事が増えてそれも大変だ。  
残業を減らすのは、難しい現状なのではないか。  
⇒例えば、学期末の成績処理について、二学期通知表の所見量を調整したり、成績処理をする時間を確保したり、工夫はしている。業務を減らすためには、地域の方や保護者の方に理解していただけないと難しい。
- 白鳥 ・五小の働き方改革リーフレットを学校運営協議会発出として作成し、配付したい。
- 飯倉 ・担任の先生の授業以外の時間を確保するような提言ができればいい。他校や他市にも広まるようなものを率先して考えたい。
- 田辺 ・時間を生み出すには業務のどこを減らすのか。例えば、授業準備の時間を減らすというのは保護者は心配するだろう。難しいところだ。  
⇒働き方改革の大前提として、教育の質を落としていけない。必要な仕事と必要ではないものを精査していくことが重要。また、朝霞市では、校務支援員や授業サポーターが配置されている。うまく活用したい。
- 教頭 ・教育現場ではなくとも、取組の例、アイデアをいただけるとありがたい。

## (2) 令和4年度学校評価について（校長、教頭）

- ・昨年度まで市内統一だった項目が、今年度から学校の実態に応じて作るようになった。
- ・委員の方には、職員の学校自己評価が妥当であるかという点について評価していただく。次回の運営協議会で、意見をいただきたい。

### 【質疑・応答・感想】

- 飯倉 ・今年度からさっそく独自の評価項目でやる、ということで五小は取組が早い。他校はどうなのか。  
⇒他校も取組の方法はいろいろだと思う。本校は良い機会ととらえ、積極的に進めていきたい。

## 5 その他

(教頭)

次回開催

- ・令和5年2月17日（金） 14:00～ 体育館3階会議室

## 6 閉会の言葉

(教頭)

終了 正午